

エンジニア用TechQASlack

社内Wiki連携

概要:

入社してから、部署間での交流が少なく、現場で社員が身に付けた技術がほかの現場や部署で活用されていないことが気になりました。

そこで、エンジニア全体向けの技術的なやり取りをするSlackに導入を提案します。

エンジニアのみが参加できる全社規模のSlackをにて技術のカテゴリーベースにチャンネルを作り、技術的な質問や最新の技術動向などをシェアし、ナレッジベースとして活用でき、投稿された質問や返信は社内Wikiに書き込まれ、個々の社員の現場での対応力を向上させ、属人化解消と研修教育にも役立つと思われます。

また、質問を投稿したり、解決することでポイントや社内仮想通貨が付与されるなどエンターテインメント要素を追加することで、部署や現場の垣根を乗り越えた交流の場としても盛り上げさ、団結力を高めることができると予想します。

利点:

- ・ **部署をまたいてエンジニア同士の交流**が発生し、自由な発想が生まれる
- ・ せっかく蓄積した知識が失われるのを防ぎ、**属人化解消**につながる
- ・ ナレッジベースを築くことで個々が対応できる**業務範囲が広がる**
- ・ 技術がgithubなど外部に流出してしまうことをある程度防ぐ

その他の用途:

- ・ **新人育成や研修**において用いられる
- ・ **採用や商談**においてナレッジベースは武器になりうる
- ・ エンジニア同士による**快速な情報共有**

connpassによる情報発信

概要:

connpassとは国内最大の「エンジニアをつなぐIT勉強会支援プラットフォーム」であり、エンジニア向けの勉強会、セミナー、採用説明会などのイベントを主催・参加することができます。

松原社長がおしゃる通り、今年度は攻めの年であり、各部署においてもSNS宣伝活動が行われていると伺っております。

エンジニアやAnsibleなどの技術調査を行っている他社の担当者とピンポイントでコンタクトを取るにはこのような用途が明白なプラットフォームを利用して、セミナーや説明会を通じて知名度を高めていくことが効率いいかと思いますので、connpassを通じた情報発信を提案させていただきます。

特徴:

- ・多くの企業やエンジニア、学生が集まり、connpassAPIを利用した勉強会まとめアプリが多く、**宣伝効果**が大きい
- ・主催側の運用費用とユーザー側の参加費の決済手数料などがすべて**完全無料**
- ・予約時に**アンケート入力必須設定**や**SNSに予約情報を自動投稿**する機能
- ・一度予約したユーザーを自動的に**メーリスに追加**することができ、情報発信がしやすい
- ・各種の枠に対して上限を設定でき、**参加人数管理**がしやすい

用途:

- ・勉強会や商品説明会、採用説明会
- ・企業や個人に対する**営業活動**
- ・会社の**知名度向上**のための宣伝活動

例:

- ・最も反応が多かったQAについてのLT
- ・\\若手経営者が語る\\急成長スタートアップの過去×今×未来by大蔵さん
- ・12年連続成長IT企業！社長が経営の裏側について語る会by松原社長